

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 UTホールディングス株式会社

コード番号 2146 URL <http://www.ut-h.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 若山 陽一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員Finance and Accounting Unit (氏名) 塚原 進午
ゼネラルマネージャー

TEL 03-5447-1710

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	21,213	18.7	831	△18.8	758	△21.5	453	2.1
24年3月期第3四半期	17,869	19.2	1,024	△15.7	966	△11.7	444	△37.9

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 452百万円 (1.7%) 24年3月期第3四半期 444百万円 (△36.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	2,191.36	—
24年3月期第3四半期	2,168.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	9,431	2,239	23.7
24年3月期	8,550	3,117	36.5

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 2,239百万円 24年3月期 3,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	0.00	0.00	0.00	2,500.00	2,500.00
25年3月期	0.00	0.00	0.00		
25年3月期(予想)				2,600.00	2,600.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,500	18.2	1,454	0.1	1,354	△1.8	881	0.1	4,320.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5項に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注
意事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	195,020 株	24年3月期	214,456 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	— 株	24年3月期	1,911 株
----------	-----	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	206,791 株	24年3月期3Q	204,745 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想には、本資料発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれておりますので、今後の経済情勢・市場の変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）におけるわが国の経済は、長期化する欧州債務危機問題が根強く残る中、アジア圏での経済成長が鈍化する等、依然として停滞感がありましたが、12月の政権交代以降、一部では回復の兆しが見られました。

このような状況の下、当社グループは2012年問題を契機としたメーカーの請負ニーズの取り込みと、半導体分野の請負実績を踏まえた他分野への積極的な営業活動を継続しつつ、既存顧客のシェアアップと、新規顧客の収益改善に努めてまいりました。

アウトソーシング事業におきましては、2012年問題による派遣から請負への切替ニーズを取り込むため、当社主要顧客先である半導体関連メーカーから重点領域を拡大し、新規顧客への営業強化や採用体制の強化を図ってまいりました。その結果、取引先顧客工場数は平成24年9月末時点の411工場から平成24年12月末時点で416工場となり、取引先顧客工場数を増加させることができました。また、平成25年3月期の上半期に獲得した新規顧客の収益改善に努め、上半期に売上総利益率15.7%だったものを、当第3四半期会計期間では16.5%まで改善する結果となりました。

また、今期よりアウトプレースメントサービス（再就職支援サービス）の営業活動を強化し、顧客メーカーの構造改革ニーズの取り込みに注力しております。顧客メーカーの中でも、特にエレクトロニクスメーカーの構造改革ニーズが高まっており、商談件数も大きく増加しております。

なお、中国の反日デモによる日本製品の不買運動が、顧客メーカーの減産につながり、当社も影響を受けることとなりました。そのため、当第3四半期会計期間では特別損失71百万円を計上しています。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高21,213百万円（前年同期17,869百万円、18.7%の増収）、営業利益831百万円（前年同期1,024百万円、18.8%の減益）、経常利益758百万円（前年同期966百万円、21.5%の減益）、四半期純利益453百万円（前年同期444百万円、2.1%の増益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は6,681百万円となり、前連結会計年度末に比べ743百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が403百万円、受取手形及び売掛金が287百万円増加したことによるものであります。固定資産は2,734百万円となり、前連結会計年度末に比べ122百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が35百万円、投資その他の資産が85百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、9,431百万円となり、前連結会計年度末に比べ880百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は4,749百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,217百万円増加いたしました。これは主に借入金が708百万円、未払費用が266百万円、未払消費税等が90百万円増加したことによるものであります。固定負債は2,442百万円となり、前連結会計年度末に比べ542百万円増加いたしました。これは主に社債が790百万円増加したものの、長期借入金が243百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、7,192百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,759百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、2,239百万円となり、前連結会計年度末に比べ878百万円減少いたしました。これは主に四半期純利益453百万円が計上されたものの、剰余金の配当531百万円及び自己株式を799百万円取得したことによるものであります。なお、自己株式の消却を行ったことにより、資本剰余金及び利益剰余金が1,247百万円減少しております。

この結果、自己資本比率は23.7%（前連結会計年度末は36.5%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、自己株式の取得及び消却により1株当たり当期純利益の予想金額を変更しておりますが、その他の業績予想値については平成24年11月13日の「平成25年3月期 第2四半期決算短信」の公表時から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,243,718	2,646,771
受取手形及び売掛金	2,601,692	2,889,601
原材料及び貯蔵品	3,642	2,906
繰延税金資産	840,516	832,273
その他	253,935	315,745
貸倒引当金	△5,499	△6,275
流動資産合計	5,938,005	6,681,024
固定資産		
有形固定資産	29,527	31,470
無形固定資産		
ソフトウェア	55,825	107,867
その他	54,435	37,482
無形固定資産合計	110,261	145,350
投資その他の資産		
投資有価証券	56,100	269,003
長期前払費用	1,466,804	1,459,173
繰延税金資産	813,636	683,080
その他	136,030	146,875
投資その他の資産合計	2,472,571	2,558,133
固定資産合計	2,612,360	2,734,954
繰延資産	—	15,083
資産合計	8,550,366	9,431,062

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	132,250	754,472
1年内返済予定の長期借入金	529,368	616,032
未払費用	1,560,138	1,826,865
未払法人税等	12,444	26,404
未払消費税等	264,696	354,856
賞与引当金	256,392	223,608
引当金	56,000	—
その他	721,577	947,752
流動負債合計	3,532,866	4,749,993
固定負債		
社債	70,000	860,000
長期借入金	1,788,504	1,544,816
引当金	10,192	10,272
その他	31,005	26,931
固定負債合計	1,899,701	2,442,019
負債合計	5,432,568	7,192,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	743,667	49,324
利益剰余金	2,324,087	1,692,533
自己株式	△447,734	—
株主資本合計	3,120,020	2,241,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,223	△2,808
その他の包括利益累計額合計	△2,223	△2,808
純資産合計	3,117,797	2,239,049
負債純資産合計	8,550,366	9,431,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	17,869,604	21,213,794
売上原価	14,606,418	17,821,591
売上総利益	3,263,185	3,392,203
販売費及び一般管理費	2,239,047	2,560,385
営業利益	1,024,137	831,818
営業外収益		
受取利息	5,506	330
受取配当金	2	4
雇用調整助成金	31,593	6,785
その他	18,091	7,959
営業外収益合計	55,193	15,079
営業外費用		
支払利息	61,274	34,941
支払手数料	32,216	33,099
為替差損	425	503
その他	19,239	20,288
営業外費用合計	113,156	88,833
経常利益	966,174	758,064
特別利益		
固定資産売却益	122	—
負ののれん発生益	1,568	—
特別利益合計	1,691	—
特別損失		
固定資産除却損	16,455	—
災害による損失	30,903	—
本社移転費用	20,525	—
訴訟関連損失	25,065	17,291
特別退職金等	—	71,623
その他	13,702	—
特別損失合計	106,653	88,915
税金等調整前四半期純利益	861,212	669,148
法人税、住民税及び事業税	83,686	76,837
法人税等調整額	332,577	139,158
法人税等合計	416,264	215,996
少数株主損益調整前四半期純利益	444,947	453,152
少数株主利益	913	—
四半期純利益	444,033	453,152

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	444,947	453,152
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△26	△585
その他の包括利益合計	△26	△585
四半期包括利益	444,920	452,566
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	444,009	452,566
少数株主に係る四半期包括利益	910	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は下記日程で、資本効率の向上及び株式需給の改善を通じて株主の皆様への利益還元を図るとともに、効率的な資本政策の遂行を可能とするために平成24年8月13日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得及び平成24年9月21日、10月23日、12月18日開催の取締役会決議に基づく自己株式の消却をそれぞれ行いました。

(1) 自己株式の取得

- ・取得期間 平成24年8月20日～平成24年12月5日
- ・取得株式数 普通株式17,525株
- ・取得総額 799,952千円
- ・取得の方法 大阪証券取引所のJ-NET市場における自己株式取得取引による買付け及び
大阪証券取引所JASDAQ市場における信託方式による市場買付け

(2) 自己株式の消却

- ① 平成24年9月28日付 普通株式11,140株
- ② 平成24年10月30日付 普通株式2,996株
- ③ 平成24年12月26日付 普通株式5,300株

この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金694,342千円、利益剰余金553,344千円及び自己株式447,734千円がそれぞれ減少しております。